

維持補修 塩害対策実績のご紹介

ちみつ 塩害に強い緻密コンクリート「ハレーサルト」

今回は、維持補修の塩害対策の実績をご紹介します。
緻密コンクリートのハレーサルトは、海岸線沿いでは海水や潮風による塩害、山間部では凍結防止剤による塩害など、身近な場所で発生する塩害の対策としてご使用頂いています。

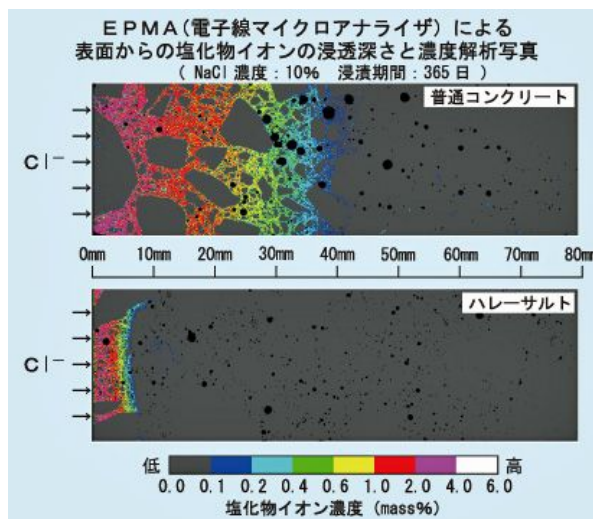
1. 一般的な塩害劣化の事例



【一般的な塩害劣化の事例】
海岸沿い現場打ち床版の劣化状況（※紹介実績とは無関係）

2. 普通コンクリートとハレーサルトの塩化物イオン浸透深さの比較

ハレーサルトは、高炉スラグを用いた水結合材比の低いコンクリートであるため、高い塩害抵抗性を発揮します。



■維持補修 塩害対策実績1.

海岸線に近い 橋(床版)の架け替え (広島県)

海岸線から10m程度の対策区分(S)に相当する現場です。
現場打ちのコンクリート橋を、塩害に強いハレーサルト床版で架け替えました。

1. 施工後(完了)



2. 施工中



2013.2.5 更新

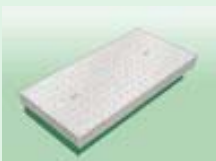
製品情報



緻密コンクリート
『ハレーサルト』



張り出し車道ブロック
『ロードプラス』



簡易床版
『ニューフリースラブ』

■維持補修 塩害対策実績2.

海岸線沿い 橋(床版)の架け替え (岡山県)

当該現場は、床版橋を抜けると海が広がります。
高潮対策工事において、現場打ちのコンクリート橋を、塩害に強いハレーサルト床版で架け替えました。

1. 施工後(完了)



2. 施工後(側面から撮影)

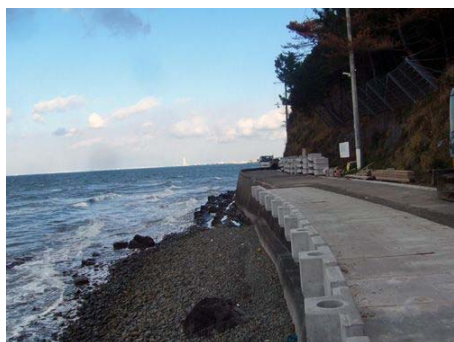


■道路拡幅 塩害対策の実績

海岸線沿いの車道拡幅「ロードプラス」(大阪府)

カーブが続く海岸沿いの道路改良工事です。
張り出し車道ブロック「ロードプラス」で、道路を一部拡幅し、車両の離合を容易にする工事ですが、本現場は、海水による塩分の影響を受けやすいため、普通コンクリートではなく、緻密コンクリート「ハレーサルト」で製造することにより塩害対策を図っています。

1. 施工後(全景)



海側の境界線まで張り出しています。
カーブの手前を拡幅することで、車両の離合が容易になりました。

2. 張り出し状況



波しぶきが上がる海岸線です。
水が抜けるように、ロードプラスの前側はスリットが入った仕様です。
スリットの位置まで舗装をして仕上げます。

塩害対策など、耐久性を特に必要とされる現場をご検討の方は、是非、ご一報ください。